



名古屋青年

NAGOYA YMCA NEWS

12

2010 No.661

昭和27年5月13日 第三種郵便物認可
毎月1日(月刊 定価1部60円)
(購読料はYMCA会費に含まれています)

●発行所 名古屋キリスト教青年会 〒461-0002 名古屋市東区代官町35番16号 ☎052-932-3366 ●発行人 加藤明宏 ●編集人 徳田 望

年間聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

(テサロニケの信徒への手紙一第5章 16～18)

クリスマス献金のお願い

クリスマス献金は、すべての人々が、国・民族・宗教の違いを認めあい、生き生きと暮らす平和な世界をつくり出すための、国際協力事業(災害からの緊急支援、戦争からの復興支援)と明日を担うユースの育成(全国YMCAリーダー研修会、キャンプリータートレーニング、スキーリーダートレーニング)および地域奉仕(クリスマスキャロル in ライツ・プロムナード、クリスマスカードコンテスト)等のために用いられます。

2011年1月15日まで、各YMCAの窓口で受付ています。本年もご支援、ご協力をお願いします。

第34回 クリスマスカードコンテスト表彰式

クリスマスカードコンテストは34回目を迎えました。中部地域からに加えて、パートナーシップ関係にあるソウルYMCAからも作品が送られてきています。特賞入賞者のみなさんの表彰式を以下のように行います。どうぞご来場ください。

- 日時：2010年12月25日(土) 午前10:30～11:30
- 会場：名古屋YMCA 3階

クリスマスキャロル in ライツ・プロムナード 2010

師走の聖夜に輝くイルミネーション、約200名(募集人員)のみなさんが、心をひとつに歌いあげるクリスマスキャロル。さあ、あなたもサンタクローズ姿の聖歌隊といっしょに歌いましょう。

- 日時：2010年12月23日(祝・火)
18:00～18:30、19:00～19:30の2回
- 場所：JR名古屋駅タワーズガーデン(雨天中止)

維持会員

2010年10月16日～11月15日

維持会員としてのお支えを心より感謝申し上げます。

代官町〔新入〕

榊原 康成 丹羽 卓 岩谷 真栄 岩谷久美子
千賀 将

代官町〔継続〕

牛田 欣也 春日 裕忠 渡辺 孝 高橋 榮一
大島 一夫 大島 昌子 服部 敏久 山岸 節子
近藤 保彦 高本 雅 柏木 哲夫 川本 清美
岩瀬 康彦

南山〔継続〕

吉川 裕子

(敬称略)



待つことの勇氣

名古屋YMCA総主事
南山幼稚園 園長

加藤 明宏



主の「降誕を待ち望む」「アドベント」の時がやってきました。アドベントとは「待降節」という意味で、救い主イエス・キリストの誕生を待ち望み、備えをする時です。備えといっても、いろいろな行事の準備をしているだけではありません。神さまが私たち一人ひとりを愛してくださることを知り、誰もが自分の存在を喜んで受け入れることができるように準備をする時です。そして他者にも自分と同じように優しくなれるよう、何ができるかを考える時でもあります。

「待つ」ということは、今の社会では流行らなくなっています。待つ時間がなるべく少ないように、またそれを縮める努力を私たちは続けてきました。東山線の地下鉄は、朝のラッシュ時など2分間隔で、ひっきりなしにやってきました。新幹線も最多時間帯は、1時間に13本もあります。床屋も歯医者も完全予約制で、あまり待つことがありません。小学生にアンケートをとったところ、お母さんが子どもにける言葉の一番は、「早くしなさい」「たすけて。時間に追いつて立ってられる生活、待つことを苦痛に感じる生活に慣れてしまっています。

私たちがいます。待つことは、喜びのある未来を信じているからこぞできることです。アドベントという言葉は、アドベンチャー(冒険)の語源であると言いました。喜びのある未来を信じて待ち望む、そのためには冒険に出かける勇氣、新しい一歩を踏み出す勇氣が必要なのです。

「その年は、ツリーもなく、プレゼントもなく、ごちそうもなかった。」「クリスマスの当日、門の前で難民の女が赤ん坊を産んだ。ベツレヘムの子が産まれた時、その母は餓い葉おけの中に入れたが、私の母は産婦を中に入れ、母と子は部屋の中へ寝かされた。しかし2、3分後に赤ん坊が、続いてその母親が息を引き取った。名もない母と子の二つの魂は、クリスマスの晩に星になったのだ。」「パール・バックの「わが心のクリスマス」という本に出てくる一節です。飢えと苦しみ、医療体制が不十分な現実、今も世界の中にあります。名古屋YMCAでは、「平和の使者クリスマスカードコンテスト」を通して、世界中のYMCAに平和のメッセージを伝えています。

——うたおうクリスマス——

一、イエスさまはきょう生まれました
わたしたちが平和に生きるため
祝おう 歌おう この日とともに
知らせようこの喜びを すべての人に

二、イエスさまはきょう生まれました
わたしたちが自由に生きるため
祝おう 歌おう この日とともに
知らせようこの喜びを すべての人に

三、イエスさまはきょう生まれました
わたしたちが仲良く生きるため
祝おう 歌おう この日とともに
知らせようこの喜びを すべての人に

南山幼稚園の園児・保護者・教師らが、聖劇の中で声高らかに歌います。世界中の人たちが平和に、自由に、仲良く生きるため、イエス様がお生まれになったことを、改めてかみしめたいと思います。

クリスマスおめでとうございます



ピースフルサンデー



南山サッカークラブ



チェリー泊例会

名古屋 YMCA チャリティーゴルフ大会

11月23日(火・祝)多治見中部国際ゴルフクラブにて、チャリティーゴルフ大会が開催されました。前日の雨がうそのようには晴れ上がり、絶好のゴルフ日和の中、名古屋グランパスクラブの三井が大会委員長を仰せつかり、総勢11名の参加者を得てダブルペリア方式のゴルフコンペをスタートいたしました。



コース条件は前日の雨の影響で前半はあまり良くありませんでしたが、後半はそれぞれの実力が発揮できる条件となり怪我もなく、全員の方々が気持ち良くラウンドを終わられたことと思います。

参加された方はワイズメンズクラブ会員、YMCAメンバーおよびメンバーOB、そしてワイズの会社関係の方々と、日ごろお会いできない人との交流も楽しいものでした。昼食時にはYMCAへのそれぞれの思いを熱く語り合い、普通のゴルフコンペとは違う、いい経験をする事ができ感謝しています。

その中で是非、このチャリティーゴルフ大会を続けて、日ごろ会えない旧知のメンバーとの交流を持ちたいとの要望もありましたので、今後も定期的に開催されるようにと思います。チャリティーゴルフ大会の主旨から皆さまにご賛同いただき、集まりました寄付等については名古屋YMCA青少年基金への募金といたします。ありがとうございました。

最後になりましたが、名古屋ワイズメンズクラブ小尾様と中部国際カントリー様のご厚意で楽しくゴルフコンペの大会委員長として終えられたことを感謝いたします。(委員長 名古屋グランパスクラブ 三井秀和)

※当日皆さまから頂きました参加費の一部、24,000円を名古屋YMCA青少年基金にご寄付頂きました。青少年育成のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

★ピースフルサンデーが開催されました★

毎年恒例の南山幼稚園・南山YMCAバザーが今年から『ピースフルサンデー』という愛称となり、10月31日に開催されました。例年にはない台風の心配を前日からしていたのですが...当日はとてもよいお天気に恵まれたたくさんの方にご来場いただきました。幼稚園のお母さん方によるお店やワイズの方・リーダー達による模擬店やゲームコーナーなど、どのお店も大盛況でした。金城学院大学の学生によるミュージカル公演もたくさんのお友だちが観て下さいました。



ピースフルサンデーの収益金は地域奉仕、国際協力、および青少年育成のために使わせていただきます。ご来場下さった皆さま、運営に携わって下さった多くの皆さまに感謝いたします。ありがとうございました。

1月の早天祈祷会は、新年のためお休みとなります。

ワイズコーナー

クリスマス祝会

クラブ名	開催日時	会場
名古屋	12月11日(土) 18:30	ガーデンパレス
名古屋東海	12月12日(日) 17:30	カコ・パッサノ
名古屋南山	12月9日(木) 19:00	神戸屋
名古屋プラザ	12月2日(木) 18:45	ケンポー
名古屋グランパス	12月4日(土) 13:30	サイプレスガーデンホテル

名古屋YMCA 活動紹介 チェリー 10月宿泊例会

年中・年長児の野外活動のチェリーでは、10月に1泊のお泊りの活動を行いました。

渥美半島にある江比間(えひま)野外活動センターまでバスに乗って出発!初めてのお泊りでドキドキが顔に出ていたお友だちもいましたが、その気持ちよりも「お泊り楽しみ!」という気持ちを大きく持った仲間が集まってくれました。バスの中ではみんな大盛り上がり!!チェリーで一番大きなリーダーの『じゃんけんサンバ』というゲームは子どもたちが鼻歌のように口ずさむほどみんなが大好きなゲームになりました。

野外活動センターについては、まつぼっくりや音のなる木の実など自然のものが書いてあるピンゴカードを持って探検へ出発です。1時間近く探検に行ってきたみんなの手には、いちじくの実、ひつつきむし、かわいいお花、どんぐり、小さな虫、きれいな葉っぱなどなど自然の中からたくさんものを見つけ出してきてくれました。見つけたものを紹介してくれたときのみんなは、うれしそうで自慢げで、すてきな表情をみせてくれました。また、「マイマイカブリをみつけたよ!」とチェリーの虫博士の男の子が見つけた虫について教えてくれました。

いつものチェリーよりもとても人数が少なかったけれど、みんながぎゅっと集まって、普段は深く関わる事が少ない友だちとも遊んでいる姿を多く見ることができました。探検に行ったときには、年長の男の子たちは年中の男の子を大切にしてくれました。お布団を敷くことや野菜を切ることなど女の子たちははりきってくれました。食事の用意や後片付けもみんなががんばることができました。みんなの優しさ、がんばる力、楽しむ力はまだまだあることを感じさせてくれました。

10月のお泊りを終え、11月の活動ではお泊りに来ていたみんなに絆のような、仲間意識が深まったように感じられます。名前を呼び合って走り回っている男の子やずっと手をつないですべり台にいる女の子、お泊りのときのお話をしてくれるお友だちもいました。お泊りの2日間は、始まる前は不安やドキドキがいっぱいで、みんなにとって大きなチャレンジだったと思います。でも、振り返るといつも笑顔のみんながいて、自分のことを頑張り、一生懸命のみんながいました。みんなやリーダーにとってはとてもとても大切な2日間になっているのだと、11月の活動を終えて感じています。(キョメリーダー:遠藤恵美子)

南山サッカークラブ

11月14日にグランパス試合観戦に行ってきました。

今回は、21名が参加しグランパスの勝利を声援で後押ししました。

選手たちがウォーミングアップをしている姿を見て子どもたちは「すげえ〜、俺もあんなに蹴れるかな。」「ポストシュートしてるね。僕らの練習と一緒に!」と身を乗り出して観ていました。

試合はグランパスが2-1で勝利しました。試合終了のホイッスルと同時に素晴らしい試合をした両チームへの感謝の気持ちとグランパスの勝利にみんな拍手しました。

試合を観戦した子ども達はどんな気持ちで観戦していたのでしょうか。私は「観て学ぶ」「観て感じる」「観て感謝する」ということを改めて感じました。

地下鉄に乗り南山YMCAに戻って19時まで練習をしました。試合を観た後のみんなは疲れているようでしたが、モチベーションを高く持って取り組んでいました。

12月にはいくつか大会があり、現在大会に向けて練習中です。応援よろしくお願いします!

一先日、11月20日にグランパス優勝が決まりました。

今まで以上に子どもたちはサッカーに興味を持ち、一步一步成長していくことを願っています。

(南山YMCAサッカー担当 ごりらリーダー:今井雄介)